

令和7年度 辻こども園グランドデザイン

【静岡市教育振興基本計画
における目指す子どもの姿】

たくましく

しなやかな子どもたち



園目標「心身ともに元気な子」

重点目標

～大事にされ 認められて～
「ヒト・モノ・コトとつながろう」

【静岡市立こども園において
目指す子どもの姿】

- ・自己肯定感を高める子
- ・夢中になって遊ぶ子
- ・自分らしく表現する子
- ・明るくのびのび生活する子
- ・楽しんで関わる子



＜目指す子どもの姿＞

○友だちや保育教諭と一緒に遊びを楽しむ子

～ヒトとつながる～

- ・自分の気持ちや考えを伝えられる子
- ・異年齢や地域の人との交流

○モノを大切にする子

～モノとつながる～

- ・遊びや生活の中で素材や道具と関わる子
- ・身近なものに興味を持ち、工夫して遊ぶ
- ・玩具など身近な物を大切にしようとする

○やってみようとする子

(～コトとつながる～)

- ・様々なコトに挑戦し、やってみようとする
- ・疑問や発見をきっかけにし、考えたり調べたりする



研修テーマ

『じっくり遊べる環境づくり』

- ・遊びだしの環境準備
- ・遊びの終わり方を工夫する

《多様性を大切にしたい園運営》

- ・こども一人一人のその子らしさを大切にする
- ・こども理解と丁寧な対応
- ・職員間の情報共有、思いの伝え合い



《家庭との連携・子育て支援》

- ・こどもの安心安全を確保し、信頼される園
- ・登降園時の丁寧な声かけ
- ・参加会、相談、面接による信頼関係の構築
- ・ICT活用で保育の様子や意図を発信
- ・子どもの育ちの共有
- ・生活習慣確立への援助

《近隣園・学校とつながる》

- ・公開授業、公開保育での意見交換
- ・児童との交流、体験入学
- ・小1児童への保育教諭の絵本読み聞かせ
- ・校庭散策
- ・近隣園交流（西久保、清水待機児童園）
- ・職業体験の協力

《特別支援教育》

- ・インクルーシブ教育保育の推進
- ・少人数保育
- ・だるまさんの会
- ・子ども理解と個別の支援
- ・特別支援教育研修



《地域とのつながり ～ESD～》

- ・地域の施設、環境、自然を保育に活かし、子どもたちが地域を知り身近に感じられるようにする
- ・地域行事への参加・園情報の発信
- ・はーとびあ作品展
- ・S型デイサービス訪問
- ・竹粉作りともったいない運動

学年目標

- 0歳 愛着関係の中で心身共に満たされ、心地良く過ごす
- 1歳 安心できる環境の中で、保育教諭と一緒に色々なものに興味をもち関わろうとする
- 2歳 安心して思いを出し、好きな遊びを見つけて楽しむ
- 3歳 自分の思いを伝えながら、保育教諭や友達と関わって遊ぶことを楽しむ
- 4歳 気の合う友達と一緒に、考えたり試したりしながら遊ぶ
- 5歳 思いを伝えあい、友達と共通の目的をもって生活や遊びを進める